

いまもあしたも誇れる座間であるために...

発行者：おぎはら健司後援会  
発行元：座間市相模が丘3-24-2-203  
連絡先：046-204-5911（ファックスも同じ）

# おぎはら健司の市政レポート

## 『ざまりん』で地域の活性化を！

過日、私が所属する会派「新政いさま」の8名の議員と、座間市の地域経済の将来を担う商工会青年部の皆さんとで意見交換会を開催いたしました。

青年部の皆様からは「座間市で商売するメリットは？」とか「商工業者を撤退させないための支援策は？」等々、現場で感じておられる様々な不安等について、貴重なご意見を頂戴する事が出来ました。

皆さんが特に心配されていたのはカレスト座間の跡地に出来るとされる複合商業施設が及ぼす地域経済への影響で、共存共栄ができるような施策の実現が急務と実感いたしました。

また、地元の商店街の活性化に向けた施策の導入や、新たに起業する若者への支援策の充実についての要望がありましたので、個人的な意見として、閉店している商店（空き店舗）の利活用等を提案しながら、意欲ある若手企業家への支援策の実現を約束致しました。

地域経済活性化といえば、先日、会派の竹田陽介議員と小田急相模原駅前前で配布させて頂いた「ゆるキャラグランプリ2013」について、数名の方から「なぜ『ざまりん』の応援が必要なの？」といった内容のお問い合わせを頂きましたが、細かい説明をしたところ、ご理解を頂く事が出来ました！

ゆるキャラの代表格と言えば、彦根市のひこにゃんや熊本県のくまもんが有名ですが、それらのキャラクターがもたらす経済効果は予想をはるかに上回るものとなっています。

9月に熊本県が発表したデータによれば、くまもんのグッズ販売等による経済効果は293億円とされていますが、くまもんを取り扱っている企業の約半数からしか回答がなかったことを考慮すれば500億円程度の金額は期待出来るとの事です。

ざまりんの経済効果については、残念ながら座間市では試算をしていないようですが、観光協会が今年から販売をしたざまりんがプリントされたポロシャツは、製造した枚数を早々と完売しており、改めてその経済効果には期待が出来ます（ご希望の方には、来年の再発売までお待ち頂いているそうです）。

また、ざまりんがグランプリ上位に入賞する事により「ひまわりの町・座間」という座間市のブランドイメージが更に定着し、夏の風物詩となったひまわり祭りへの市外からの来場者の増加にも大いに期待出来る等、ざまりんの直接的な経済効果以外に

も、様々な分野での効果に期待が広がります。

グランプリは11月8日まで、携帯電話やスマートフォン、パソコンのメール等から一日一回投票が出来ますが、頼るべきは皆さんだけですので、ぜひとも気軽に参加できる町おこしとして、ざまりんが上位に入選できるようご協力を宜しくお願い致します！

写真は座間駅までの活動時のものですが、小田急相模原駅では18日(金)の18時からざまりん本人(?)が直接、皆さんに応援のお願いに来る予定ですので、お楽しみに！

そういえば、女性雑誌「クレア」の9月号、イタリアの高級ブランドを紹介するページにシチリア島で撮影したイメージの写真があるのですが、その写真を撮影したのは座間市内、座架依橋付近のひまわり祭りの会場との事。

これも「ひまわりの町・座間」というブランド推進をしてきた成果かも知れませんね(^ ^)



## 総理官邸へ表敬訪問！



去る10月4日、自民党神奈川県市町村議員協議会の幹事会が開催され、県連会長でもある菅義偉官房長官に表敬訪問をするため総理官邸へ行って参りました。

甘利代議士の秘書を十数年務めました、官邸へ入ったのは生まれて初めての事で、非常に新鮮でした。

菅先生とはこれまで何度もお会いした事がありましたが、官邸でお会いした先生は、普段とは別人のような存在感で、大変緊張致しました。

その後、衆議院第一議員会館にある会議室にて幹事会が開かれましたが、途中、参議院議員の三原じゅん子先生がご挨拶に見えられ、幹事の議員一同、鼻の下を伸ばして写真を撮影していました(笑)。

もちろん、僕も一緒に撮らせて頂きましたが、正直なところ、三原先生との写真撮影が今までで一番緊張しました(苦笑)。

自慢話でスミマセン(\*\_\*)

